

「フタバから遠く離れて」上映会 アンケート

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
註	<p>◎ 1,2について ; ○付数字の内容については、以下の通りです。 1,年代 ① ~20代 ② 30・40代 ③ 50・60代 ④ 70代~ 2,本催事の情報源 ①市報にいがた ②新聞 ③ポスター ④チラシ・公民館等の施設で ⑤ブログ等 ⑥知り合いから ⑦その他() ◎3,4について ; 記述した方の思いが伝わることを基本にできるだけ忠実に記載するよう努めました。一部不明な漢字やかな、文節などについては__の様に表現しました。ご容赦願います。</p>			
1	①	⑥	<p>多くの人が被災地・被災者を見ることができていないと思う。私もそのひとりですが、今回の映画で多少なり知ることができた。むなしさや怒りが伝わってくる映画だと思うので、もっと各地でガンガン上映してほしいです。</p>	
2	④	②	<p>3/11当日 豊栄地区の室内プールにいました。今まで感じたことのない恐ろしさを感じた。プールの水が波立ち排水溝の蓋が流されていました。私には長男が南相馬市原町区で生活していました。連絡は2日後に取れました。会津若松地区へくるまで移動中とのことで、他の方には相済まないが、本当に安心したことを今でもおぼえています。豊栄地区にも福島県より多数の人々が体育館に来ておられ、社会福祉協議会より買い物への車の送迎を依頼され数日だけですが、活動しました。感謝されましたが、私からは言葉がありませんでした。昨年夏「相馬野馬追い」が再開するとの事で息子家族に面会に行ってきました。飯館村を通過した時は自然と泣けてきました。新潟地震(S39年)も経験しましたが、なんとか復興してくれるよう願っています。私で今出来ることを考え直し生活していこうと思っています。</p>	
3	③	⑥	<p>原発がなければこんな思いをしなかったのだろう。双葉町長の発言に疑問がある。町の責任は広島と双葉の違いがわかっていない。さわやかに笑って「もう帰れないんだ」と言っている気持ちが切ない</p>	
4	②	④	<p>考えさせられた、よい映画でした。</p>	映画
5	③	①	<p>大変な思いで生活していらっしゃるのがとても強く伝わりました。これからも私なりに見つめていきたいと思います。会場内が寒かったと思います。</p>	
6	④	④	<p>いつまでも福島を忘れてはいけない。共に生きてゆきたいと感じました。</p>	
7	③	⑥	<p>何回も何回も映像をみて涙がとまりません。原発はこわい。お金には変えられない。全てみな奪われてしまい、でも希望を持ちながら互いにはげましあって生きていく様子、まだお母さんが見つからない息子さんの親を思う気持ち、涙が止まりません。とにかく希望を持って頑張ってほしいです。生きていればきっと良いことがあると思います。頑張って!少しでもいいから皆で力を合わせて何かする事があるのではないかと。本心に原発は怖い。原発に頼らない何かを考えてほしい。</p>	<p>全国のみなさんにもっともっと見せて、原発がこんなに恐ろしい事だと知ってほしい。一日も早く原発に頼らない何かを考えて下さい。お願い致します。</p>
8	④	⑥	<p>1,原子力の宛ては? 希望はないのか? 無惨さがのこる。原発に依存しない社会が必要と思われた。2,避難者の生活とてもひどいが、皆明るく生活している。3,元の場所に戻る展望は? 4,仕事がないのが__ 5,被災地の無惨さがわかった。6,仮設住宅の生活が5年後に__ 双葉町長がんばってくれ、決して町を無くすな、見捨てるな。</p>	

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
9	④	⑥	デモ参加者の感想の言葉が全てだと思う。自民も同じ国政の対応、政権の交代劇の中ではなにも変わっていない。ますます国民無視の方向へ、被災者の苦勞、普通の生活が壊される。災害のショック、フタバ町長の声、まとめられませんが、私自身当事者ではない無責任者であることを痛感、生きる行動から大変な歴史を感じとるしかない。	
10	③	①		
11	④	⑥	少しでも理解出来てよかったです。あとはどう発言するか。	
12	②	④	結局_国や政治家は口先ばかりで避難されている立場の人の苦しみや悲しみを心底理解していないと感じました。ただ、東電の方も事故を起こしたくて起こしたわけではないと思うので一方的に東電だけが悪者扱いされるのは疑問に思います。	一人でも多くの方に認識して戴きたいので上映会、パネル展等をいろんな場所で行って下さい
13	④	⑥	双葉町をはじめ福島の現状を多少なりとも見聞きした人が原発を許せるはずがない。政府自民党は自らがやってきた政策の反省も全くなしに再稼働に動き出そうとしている。この映画を見よと云いたい。立地市町村の代表者が未だに原発依存、安全神話を信奉してられるのはまったく理解できない。映画がもっと広がりますように。	柏崎刈羽原発再稼働にならないような活動を!
14	③	②	原作本を読んで是非映画をみてみたいと思っていました。新聞で上映会を知り、参加させてもらいました。映像でみると活字とは異なった”リアリティ”を感じました。復興なき災害(復興出来ない災害)=原発事故は今後あつてはならない、と改めて感じました。	
15	③	⑥	リスクがわかかっていてもどうして原発NOに移行していかないのだろうか。	
16	③(60代)	⑦	牛が死んでいるシーンが特にショック、ペットのシーンがあったらもっと良かったと思いました。	・毎週土曜日17:00~18:00 新潟駅前署名運動をしています ・毎週金曜日18:00~19:00 石宮公園でデモをしています。
17	②	⑥	震災から2年。画面の外側も広く深く考えられるような想像力を持ちたいと思いました。	
18	③	⑥	忘れてはいけない。ごめんなさい。監督のお言葉のように”自分のこととして考え続けたい”と思いました。自分そして子ども、未来の人たちのためどうしなければを頭の中に植え付けて帰ります。	
19	③	⑦(職場の掲示板)	早くなんとかして！ただそれだけ！	全国に広めていって下さい(映像を、、、)
20	③	⑥	運営ご苦勞様です。気持ちを新たにさせられました。自分の出来事として考えていかなければならないと思います。	
21	④	④	言い様がありません。	
22	③	⑦(主催者から)	原発という“電力供給の姿”の本質の一コマをこの映像は伝えている。是非、多くの場で上映して伝えてもらいたい。	これからも原発に関する映像や人たちの__ など催してもらいたい。
23	③	⑤⑥	双葉町長が話されていた。「私たちは放射能まみれになっていた。放射能まみれになっていない東京の人たちが盛えている。」の言葉が心に響きました。新潟に住む私たちもこの言葉をしっかりと心に留めて歩んでいきたいと思っています。ありがとうございました。	

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
24	②	⑥	この上映会をしていただきありがとうございました。お一人お一人の思いが胸にせまってきます。自分自身が問われ、考えさせられ続けています。	
25	④	④	これからも差別、いろいろ心配です。生命保険をめぐっても。	
26	②	④	会場に若い人が少なく驚きました。やられているのかもしれませんが、大学、専門学校で上映してほしいと思います。監督さんの言っていること、1つ違うと思います。電力消費者で見せないと。みたらいさんとか米倉さんとか、そもそも東電、関電、電力会社に。電力消費者も経団連に属している自分の意見がメディアにのる人は原発立地地域にいないので。	このような感じのもの、そのままのものを届けてほしい。
27	③	⑦(生協)	自分のこととして忘れたことはありません。ぜひ多くの市町村で上映して下さい。	
28	③	⑥	“原発難民”を生んだ日本の政治、日本の大衆、それぞれに責任があると思う。責任をとったことのない政治家たちとそれを許してきた国民、、、。	
29	④	①	私は原発反対です。安倍首相は原発政策はゼロベースなどと言っておりますが、とんでもないと思います。再稼働などもどうしてやるんでしょうか?映画を見て、原発立地市町村にはやるせない気持ちになりました。政界の方々、電力会社の人たちはこの大事故を起こしていったいどう考えているのでしょうか。	
30		⑥	原発事故責任、東電、国に徹底的に追及しなければならない。次は新潟県民に問われてきます。柏崎刈羽原発の再稼働させない運動を多くの人と結びついて原発をとめましょう。	
31	②	⑥	家があるのに帰れないもどかしさはいかばかりかと思いました。町長の「我々は放射線まみれになっていたのに気づかなかった」という言葉が印象的でした。	普段の報道では見えてこない福島原発の現状を知りたいと思います。
32	③	①	会場の関係もあるが、(画面の)しゃべった字は下でなく横すみがよかった(見えない)。自民党が一貫して原発推進したのだから町民、我々は当然支持をやめるべき。双葉町長の総括が見えない。反・脱原発の主張をもっとやるべき、制作ご苦労様でした。少し町民戻れない棄民だ。	ありません。
33	②	④	双葉町民の生の声(一部かもしれないが)聞いてよかった。清水正孝元東電社長の魂の抜けた映像、それに対する町民の不満などが印象だった。ある小学生(陸君?)の発言に心をさぐられた。避難先の学校が彼の前で津波の話題を口にしないようにしているとそれが陸君にはもどかしい、と。我々は避難者に対してどのように気遣ったらよいのかと、心をさぐられた。双葉町長の心の声を聞いてよかった。全原協の会議の場、海江田大臣が早々退席した後の双葉町長の渋い表情、その後の「悔しい」という答弁がとても痛々しかった。一点気になりました。この上映会に出席されている方で居眠りしているご婦人たち。私の父は福島県出身なので今回出席しましたが、立場出席されている様な人たちも見受けられて、少し一般の人たちの意識の度合いを見た様な気がしました。	
34	③	⑥	双葉町にもどれないのに、もどりたい!住民の方のジレンマが伝わってきました。これからどうすれば、、、何か支援ができるのか、、、考えたいと思います。ありがとうございました。	

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
35	①	④		監督の「フタバ」続編をはじめ、継続的な開催、上映に期待します。
36	③	④シネウインド	1,各々の避難家族やデモ家族の具体例や本音を聞いておもしろかった(既存のTV,新聞にはない)。2,東日本大震災の対応を考える「映画・番組」を考えるようにした方が良い。a,仙台を中心とする地震と復興に対してb,福島を中心とする原発～放射能とエネルギー政策c,福島を中心とする地方の労働～経済、などに分けて今後のことを考えるものが今は必要。(現状はこの映画等で充分と思う)	同左
37	②	⑥	1,運営・資料が充実していました。とても良かったです。・手作り感があってそれも良かったです。会場が寒かった。2、映画・編集力の圧倒的な実力を感じました。・自衛隊の慰問のシーンがすばらしかったです。(おもしろかった)・天皇訪問シーンは、なぜ映像が不鮮明だったのか?(借りた映像?隠し撮り?)撮影している人と映っている人の信頼関係がにじみ出ていました。それがすばらしかった。	さらに被災した人々の声を届け続ける活動や企画をお願いします。何年経とうとこのテーマでは継続して企画してください。応援します。
38	③	⑥	もっとたくさんの人たちに観ていただきたい映画だなあとと思います。観せて頂きありがとうございます。何かわたしにもできることがあればと思いました。	
39	③	⑥	双葉町長がかなりたって始めて原発誘致は失策だったと話されたのはショックだった。	
40	④	①,②	大変参考になりました。又、この続きを観たいと思います。	
41	③	⑥	・監督の話が聞いてより思いが伝わった。・日常を奪ってしまう原発はいらない。	
42	③	⑥	期待していた以上にショックを受けました。フタバの住民のみなさんがものすごく身近に感じて遠い話がグッと身近になりました。ありがとうございました。	
43	③	④	双葉町の難民の(原発)発生。被災者への賠償が不十分なのは常々感じている。震災直後のあの多大な寄付、募金の使途はどうなっているのか。国、東電の姿勢は公害問題で感じていたことの通りにこの映画を観て痛切に感じました。地震前から柏崎刈羽の人々の活動に触れているので他人事ではありません。ありがとうございました。	続編をぜひ観たいと思っております。今日の映画のDVDはありますか。
44	②	③,④	被災者とひとくくりになっていて見えづらいが、原発事故から逃れている人たちは戻れる保障のない難民であると言う現実に初めて気がついた。原発立地市町村と植民地の構造は根本が同じであり、なくなっただけで困るのは末端の人であると何かで読んだことがあるが、そんなことはないと思う、何かあったとき上の人には知らんぷりなのはどこでも一緒だけど。	続編ができればぜひ上映してほしいです。
45	④	⑦	二年前のことを思い出してつらかったです。自分もあのような道を一步一步前に進んで来たんだなあと思い涙が出ました。	
46	③	⑦	帰れないとはわかっていても、いつか帰れそうな気がいまだにしています。家もたてて長い勤めもおえて今からという時にどうしようもない。まだお薬を飲まなくてはならない。	

No	1,年 代	2,本催事 の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
47	②	⑥	・自分の話だけをして立ち去る国務大臣、握手だけを求める国会議員、このような場面が今日の避難者と政治の関係を象徴している。・避難生活に疲れた住民、帰れないとわかっていても「帰りたい」と叫ぶ住民、それでもたくましく生きようとする住民たちに改めて共感した。・殺処分に対抗し、牛を育て続ける酪農家の姿にも、何が大切なことなのか、学ぶことが出来た。	上映会、学習会、何でもよいので脱原発運動を続けてほしいと思います。
48	③	①	避難生活の一端が見えてよかった。「絶望」という言葉しか思い浮かばない。日本全体が形を変えた避難民となったと思いついた。・全国民がこうした映画を見て己を見つめ直すべきだと改めて思った。	
49	③	①	・双葉町の方々がどんな状況でどんな生活をしていられたのか、テレビや新聞での断片的な情報だけではわからないことを一部だとは思いますが、知ることができて良かったです。・私たちもこの出来事は他人事ではなくていつでも我が身に起きるかもしれないとおもいますし、その時の大変なことは覚悟して生きなくてはと思います。・被災されたみなさんがこれから少しでも今より良い状況で生活されることを願っています。・多くの人にみてほしいです。	
50	④	⑥	この映画を見ると多かれ少なかれ同じ様な道を辿ってきたと思います。とに角、何でもいいからもとにもどしてもらいたい。原発は絶対に許せない。早く戻りたい。	
51	③	⑦(交流会)	悲しすぎる。浜通りに国会議員の合宿をさせてほしい。	
52	③	④⑥	国の原子力政策は全く誤っている。放射能に対する考え方が全くできていない。危険なものだという認識が余りにも無さすぎる。原子力発電装置は幼稚な装置と言わざるを得ない。原子力発電所を作ったら廃炉になるまで定期点検も含めて全く全自動でできるようにすべきで危険なところに人が入り込むなどという考え方は全くなっていない。又、非常用発電装置が水没する様なところに置かれている等というのは論外である。配電盤も水没する所にあたり、水密構造になっていない等というのは全く配慮が足りないと言わざるを得ない。今これらに対する対策をほとんどしないうちに再稼働等というのは考えられない。立地自治体への補助金や廃炉費用や最終処分迄の費用を全部含めたら原発は決して安いものではないと考える。◎戻りたい人と離れたい人を区別をして住むところを考えてやれば良いと思う。	
53	③	⑥	地震・津波のリスクは、そこに住んだ事について自己責任・自己解決は、納得せざるを得ない、、、。だが、原発事故は地震・津波のせいにして自己責任・自己解決できるのか。アメリカの核政策の下、原発をとめられない日本政府、平気でウソをついて誰も責任をとらない東京電力、国のありようを本義で考える時代に入ってきたのかなと思う。	
54	③	⑥		

No	1,年 代	2,本催事 の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
55	②	⑦(高教組 回覧チラ シ)	・イスとイスの間が狭すぎる。傾斜がないのでスクリーンが見づら い。・部屋が明るくて、もう少し暗い方が良かった。○映画にも あったように、原発があることで他の被災地よりも復興が進まない 双葉の様な町がある事をもう少し受けとめなければと思った。○人 間は忘れていく生き物でどうしても当事者でないと忘れがち、この ような映画やTVを通して思い出させてもらうしかない。そうする 事でしか今も苦しんでいる人がいるということを受けとめる機会 はない。	
56	③	⑥	原発が私たち人間に与えた利益とその期間に(短)比べ、害の大き さと以前の生活に戻れる年月を考えるとその違いの大きさに人類に とって原発とは一体何なのかと考えさせられます。	
57	③	⑥	映画みて改めて切ない！ 国を信じてきた結果がこれ！ 想定外で あったとしても起きたこの現実。国の償い 又国策として進めてき た原子力の今後について すること、なすこと政治不信。かと言う 私にもなしていない。県条例制定に署名集めに奔走しただけ。切 ない！	
58	④	③		
59	③	⑥	昨日テレビでアブラムシとシジミ蝶が放射能によって突然変異が生 じていると知った。牛を餓死させ、自然界の虫に遺伝子異常を生じ させ人間に何も無いはずがない。恐ろしい限りだ。	
60	③	⑦(脱原発 をめざす 新潟市 フォーラ	昨年3月の豊田直巳さんのスライド&トークも参加させていただき ました。飯舘村の長谷川さんのお話も。今後もこのような取組みを 続けてほしいと思います。ありがとうございます。忘れてはいけ ないと思います。	
61	③	⑥	とても良くできていて静かな訴えが心に響きました。	
62	②	⑦(避難者 交流会)	テレビでも写さない双葉町の様子を見てなつかしさと変わりように ショックを受けました。私の家は酪農を営んでいて映像の様な事を 想像して避難したが夫だけ戻りました。現在も酪農は続けていま す。心は戻りたい、でも頭では戻れない、切ないですね。多くの人 に見てもらいたいです。放射能さえなければ復興出来るのに、の言 葉に同感です。	
63	②	⑦(避難者 の集まり で)	改めて、原発の爆発した日から地獄が始まってそれがいまだに解決 するどころか、何一つ良い方向には向かっていない事を痛感しまし た。福島県民でも知る事が難しかった双葉町の当時の様子を知ること ができました。原発関係の件に関しては報道(新聞、TV etc)も真 実を伝えてくれないのでドキュメンタリーで記録しておく事は大事 な事だと思えます。原発の危険性、それより何より原発に関して無 関心だった事を深く反省しています。船橋監督にはこれからも被災 者に寄り添ったドキュメンタリー制作をよろしくお願いします。	
64	④	①	今から20数年前にチェルノブイリ原発事故で今まで近くにいけない 状態なのでなぜこれを忘れていいのか？ 政府も福島県も考えな いのか？	巻原発が反対派によって中止に なった映画を見たいです。
65	③	⑦(避難者 の会で-う つくしま 会)	同じ避難したもの同士(南相馬より)くやしい思いは同じです。この 思いを知らない人達に知ってもらう為にもこういう上映会を続けて ほしいです。	

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
66	③	⑥	文字が出る時間をもっと長くても良い。(私は読む時間が遅いので)事実の継続でよかった(ドキュメンタリーで)。福島双葉町の住民だった人からの対話はよかった。トークの時間は守ってほしい。監督と旧住民の対話で十分。聴衆との対話は時間的に無理。	「NO原発」のバッジは全国的に広まっていないのでしょうか。
67	②	⑥	このような企画をして下さり、ありがとうございます。継続的に、市民のこうした問題に対する意識が薄れる事のないよう今後もこうした催しを企画していただきたくお願い致します。知人に知らせたところ、催しを知らなかったとの事でした。宣伝がもっとおこなわれるといいのかなと思いました。怒りを感じました。2年経ってもまだこうした状況が続いている。この教訓から学ばずに何を学ぶのか。人間の尊厳、市民としての責任と権利を絶対に放棄したくない、、、	他の関連映画上映、勉強会、討論会など
68	③	②	原発の罪を双葉の方達の生活と声から新ためて考えさせられました。田代さんご夫妻の声はとても感銘深く思いました。新潟まで来ていただいたことはありがたかったです。	
69	③		流浪の旅をしているみたいなの、もう人生は__うもなるかと思った。大変残念としかいえない。この映像を拝見して原発の責任者はいまだに解明されていない、とても不思議で余りにも県民を(被災民を)どう思っているか憤りを感じる。	今後の映像をもう一度「タイトルと事故の責任者」というタイトルで作成してほしい！勝俣会長、清水社長すべてが政治家との癒着、新聞でたたかれても金との問題でもここには政治の闇があると思う。だからこそ、清廉潔白な映像で訴えていただきたい。国民の生命線をお願いしたい！
70	④	①	被災されて今現在も苦勞されていられる人達、心よりお見舞い申し上げます。自分の身に置き換えてもその苦勞は言葉に言いつくせません。	
71	②	①	以前からこの映画をみたいと思っていたので今回見る事ができて本当に良かったです。原発に対して今まで無関心すぎた事、本当の豊かさとは何かをよく考えずにくらしてきた事を今いちどよく考えて、そしてそれを行動にうつしていこうと思います。原発は、もうこれ以上動かさない、つくらないのが一番よいと思いました。ありがとうございます。	また、このような映画の上映会をしてほしいです。(例)「ホビの予言」上映会
72	②	④		
73	③	⑥	音楽がよかった。	
74	②	⑥	双葉町について さまざまな立場の 人の心の 動きまで 見える 作品 ありがとうございます	被災の今の状況 健康被害の状況について リスクの分配の考えを国民全体でシェアする方法について
75	③	④⑥	3.11大震災原発事故以降、私たちは故郷を追われ今だ2年経ても収束出来ず、家族、親戚、兄弟、隣組、地域とばらばらになり核分裂している。時間の経過と共に事態はますます深刻になってもとにもどらない町が20km圏内にほぼ確定したと思います。放射能の問題、農産物、漁業、飲料水、健康___等若い人達は帰町をあきらめています。東京電力、国、県、県立医大いづれも隠ぺいの連続で当事者意識がない。	
76	③	②	ありがとうございます。共感する事ができました。	

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
77	③	⑥	・柏崎から参加しました。・地元ではまだ声が小さいようですが? 原発が停止している事で雇用がなくなるとか地元経済がさらに疲弊するとかで再稼働を!! の勢力が息をふきかえしている気もする。まるで3.11がなかったかのように一あるいはもう昨日のこと(過去のこと)の空気が濃くなっている。・再稼働は絶対許してはならないーその為の一つとして、この上映会をぜひ柏崎市で実現したいとの思いで参加した。・我々は(私は)、原発誘致当時から「うさん臭い」ー絶対反対で運動に関わってきたが、3.11で神話が崩れ、(この前にも気がつく機会は何回もあったが)誰もが一時は気づいたはず、なのに、忘れやすい国民性というか、「柏崎は起きない」と信じているせいか、又正面から考えようとしなない。・柏崎市が原発で豊かにならなかった、そのために増設を!などと考える人も有様(3.11前の双葉の井戸川前町長さん等と同じ)・いぎの時の実効性ある(完全にはないが)避難方法(計画)も広く市民、県民ともども考えなければならない。ありがとうございました。	
78	④	①⑥	双葉町民の様子が良くわかりました。加須にいる人達も大変だったんですね。皆同じ町民でありながら遠く離れ何の情報もなく今日までおりました。(月1広報は有っても)国の対応に腹立ちました。早く賠償問題が進み、第2の土地で落ちつきたいです。	音楽会(コンサート)、花火大会等昨年同様よろしくお願ひ致します。
79	③	⑥	よい会を開いて下さりありがとうございました。「原発をつくってしまったこと」どれだけ罪なことをしてしまったのか。強く感じる映画でした。牛たちの痛ましき、これが人間のすることでしょうか。こんなひどいことを許してきてしまいました。それでもまだ尚原発をやめられない日本という国は、、、どうしたらいいのでしょうか。もっとたくさんの人に観てもらいたい映画でした。	原発をまだまだ稼働させたいと思っている方たちも招いて考える催し。
80	③	②⑥	映画の中で30代、40代の姿が見えませんでした。高齢の方だけでなく、若い方々の心の内も意見も聞きたかった。子供達の姿もみたい。	この映像の後、どの様な暮らしをしているか、続けて作成してほしい。今後ともこのような機会をつくること希望します。
81	④	③	双葉町の様子がよく理解出来ていろいろと考えさせられます。明日は我が身かもとおもって映画をみていました。監督のトークで”原発難民”という言葉は初めて耳にしました。2年もたってるのに住んでいた土地を離れて三食弁当生活をいまだに強いられている現状、、、本当に日本国の政治家は何をやっているのかつくづく考えさせられた。今日映画を見せてもらって本当によかったです。	
82	②	⑥	町長さんの姿が印象的でした。推進してきたのに誘致は失敗とはつきり述べ、自己の責任をまっとうしようとしていました。ご自分も大変な中、ご立派と思います。今後のみなさんの行き先どうなってしまうのでしょうか。	反対集会やパレード
83	③	①	優れたドキュメンタリーだと思います。原発の問題が双葉町民を通して見えてきました。町長の言葉「わたしたちは放射能まみれになっていたことに気づいたんです。」「その電気は東京の人たちが使っているんです。」にすべてが集約されていると思いました。井戸川町長の動きは気になってネットで見てきました。推進してきた町長がはつきり放射能の危険を発言するようになるまでの揺れを見たい期待がありました。もう少し追って下さい。	

No	1,年 代	2,本催事 の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
84	③	①⑥	「戻れる」とは思えないのに「戻せ」という言葉が印象的でした。「この国のかたち」の土台をつくりかえ私たちのくらしも変える覚悟をもちたい。	
85	②	⑦(キネマ旬報)	新潟でようやく船橋さんの映画『フタバから遠く離れて』を観ることができてよかったです。この映画はキネマ旬報で高い評価(星がいくつもついているのを見ました)を受けていらっしやいましたが、映画を観てある意味、評論家etcの評価(この場合、作品としての出来をいいますが)はどうでもいいナと思ってしまいました。それよりもこの映画、映像が存在することの意義の方がよほど重要なのだと感じます。2011年3月11日以降、国内外問わず多くの原子力発電の映画を観る機会がありましたが、(フィクションも含めて)どれも欠けてはいけない”記録”作品なのだと思います(やっぱり評価はどうでもいいです)。『フタバから遠く離れて』の続きは必ず観ます!!	
86	④	②	原発にたよっていたあまりにも___と思うことが大きい。福島原発が東京に使われる一極集中政権はもっと真剣に議論をすべきと思う。憤りを感じる。ほんの一部しか見せていただいていない。	
87	②	⑥		
88	③	⑥	・拍手をする自民党の議員に対し腹が立つと共に再び原子力発電所を動かす方向に動くこの自民党に対し断固ノーをつきつけたいものである。絶対に同じ事故があってはならない。・双葉町の方々一方巻原発を反対した方々との違いは何なのだろうと思います。・住民の皆様の食生活や生活状態をみながら津波や地震でいのちが助かって生活習慣病でいのちを縮められると心配します。(それどころではないにしても助かった生命を大切にしてほしいと思います)一酒やタバコ、食生活の偏りで生命を縮めないでほしいものです。(三食お弁当では仕方ないのですね。)原発は他人事ではない。自分の問題としていつも忘れていません！原発や放射能は本当に腹立たしい！でも生命を大切にしてほしい。	
89	③	⑥	国会議員の対応が他人事のように失望しました。	
90	③	①	3.11以後日本の国内に54基もの原発が誘致されていたことをはじめて知りました。日本国民の誰もが「フタバから遠く離れて」の状態になりうるのではないかと実感しました。新潟に住んでいるので、日々この大震災と原発事故のことを忘れていないのですが、TV等ニュース等のインタビューで一番恩恵を受けていたはずの東京都民の中に薄れているとか原発反対でない人の話が流れたりして非常に驚いています。本当に一日も早くもとの生活に戻る日がやってくる事を心より願っております。	
91	③	⑥	・同じ原発事故の避難者(南相馬小高区)なので他人事とは思えない。帰りたくても帰れない。・若い人たちは帰らない、どうすればいいのか悩む。	
92	③	⑥	1日も早くこれからの生活を考えてほしい。	
93	③	①	双葉町の住民ではありませんが、同じ立場の双葉郡の町民です。今までを振り返り、同じ思いでした。自民党は何を考えているのでしょうか。何の反省もなく!! 教育を語る資格がありません。私たちに对するいじめです。	福島県として帰れることのみを重要視して帰らない、帰れない人に対しての心配りが無い。県関係の人からいろいろ考えを聞きたい。

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
94	②	④	申込みもしない私を通して下さり、ありがとうございます。この映画で次々とまた上映される事を希望します。上映だけでなく、何か自分にできることがあるならばお手伝いさせて下さい。ありがとうございました。	柏崎刈羽原発に行くツアー
95	②	①④	TVか新聞などでは流されない生の声が聞けて参加してよかったです。できれば会場はほんぼーとではスクリーンが見にくく(平らなため後ろの方が特に)なる為、クロスバル4階(映像ホール)の方が良かったのではないのでしょうか。次回作はぜひそちらの方でお願いします。午前と午後と2回に分けて行ったのは非常に良かったです。午前中や午後のどちらかに時間がとれればより多くの人に見てもらえるものなので。	ボランティアにたずさわっている人の話を聞いてみたいです。
96	③	①	これからもいろいろと大変でしょうが、運営していくことが大切です。応援します。	
97	③	⑥	言葉もありません。避難時を思い出して涙なくして見れませんでした。みなさん同じだと思います。	
98	②	⑥	震災から2年が経過しようとしているが、今やっとこのような現実を直視できるようになった。これからもっといろいろなかたちで表現してほしい。	
99	④	⑦(県立図書館チラシ)	・ドキュメントにはウソがない。事実を通して真実の一部を知ることができた。・脱原発、反原発の旗を掲げて進めるべきだ。その上で、将来への行動指針を持つべきであろう。・スクリーンが大きいためか、中程の椅子からは前方の人々の頭や体がスクリーンの1/3(下部)ほどを塞ぎ、字が見えない。スクリーンを上部へ移すか、席を階段上にするかして全参加者がスクリーン下部の文字が読めるようにすべきである。主催者側又は図書館側の改善方を切に希望する。	3.11の記録映画をもっと見たい。
100	③	⑥	新潟市西区で福島からの避難されてる方々と交流を続けています。双葉の方々と同様で、浜通りからの人がほとんどです。帰れない苦しみもいつも見聞きし、胸が痛みます。自分ができる支援を続ける事が精一杯ですが、とにかく生きていってほしいと願っています。田代さんとの対談で、当初こわいと認識しなかったとお話ありましたが、若い人はあまり「中に入って働くな」と言っていたとのこと、こわいとわかっていたのだと思います。しかし、収入を得る仕事だからとがまんしていたのじゃないですか？	
101	②	⑥		
102	①	⑥	とても内容あるもので良かったと思います。自分の知らない所で多くの人が同じ思いをしていることがわかりました。ただ、字だけの場面は画面の切り替りが早く読めなかったです。あと、もう少し町の様子が見たかったと思いました。<運営> 進行・司会などとても良かったです。椅子の並べ方をもう少し工夫するともっと見やすくなったと思います。	もう少し町の様子が見れたらいいなと思います。
103	②	④	震災から2年経ち報道も少なくなっているのに復興が進んでいると錯覚してしまっていた。双葉町のような町がまだ残っているということをおぼろげに思い出さなければいけないと思うので、参加して良かった。	
104	②	⑤		

No	1,年代	2,本催事の情報源	3,感想(運営を含めて)	4,今後、希望する催し物
105	③	④	古里から急に遠く離れて大勢の人との避難生活は何にとっても初めての経験だったと思います。すべてが失われ、精神的にも落ちつかない、まわりに対しての気苦労、食べ物すべてが大変だったと思います。放射能さえなければまだまだ開ける道もあったでしょう。二度とこういう経験はしたくないです。	
106	③	⑥		現地へ行った自衛官、消防士などのお話、現地見学バスツアー
107	②	⑦(母に連れられて)	忘れていた気持ちがまた思い出されて、良くも悪くも切ない。デモを見た時、やってもダメとわかっているもやらざるを得ない気持ちが深く伝わってきた。みな、帰りたい気持ちは一緒。除染しても意味がないことをわかってほしい。	
108	③	⑦(西区交流会)	なぜ、こうなってしまったか。町民の一人一人の心に深くキズを負わせてしまった原発とは、これからどう再生、再起するかは「原発はいらない」から出発すべき。	
109	③	⑦(シネウインド)	「原子力 豊かな社会とまちづくり」のスローガンがむなし。リアルな状況に胸が痛みます。展望が少しでも開けることを望みます。	
110	③	⑥	ひどいと聞いていたが、改めて実録をみるとすさまじい。原発事故の影響が感じられた。	

『フタバから遠く離れて』上映会 アンケート 内容

1,年代 ① ~20代 ② 30・40代 ③ 50・60代 ④ 70代~

2,本催事をどこでお知りになりましたか、すべてお答えください。

①市報にいがた ②新聞 ③ポスター ④チラシ・公民館等の施設で ⑤ブログ等 ⑥知り合いから ⑦その他()

3,ご感想(運営含めて)をお聞かせください。

4,今後、3・11大震災と原発事故についてご希望される催し物などがありましたらお聞かせください。